



Paul Rusch Athletics Center

ポール・ラッシュ・アスレティックセンター

RIKKYO IKEBUKURO JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL
New Building

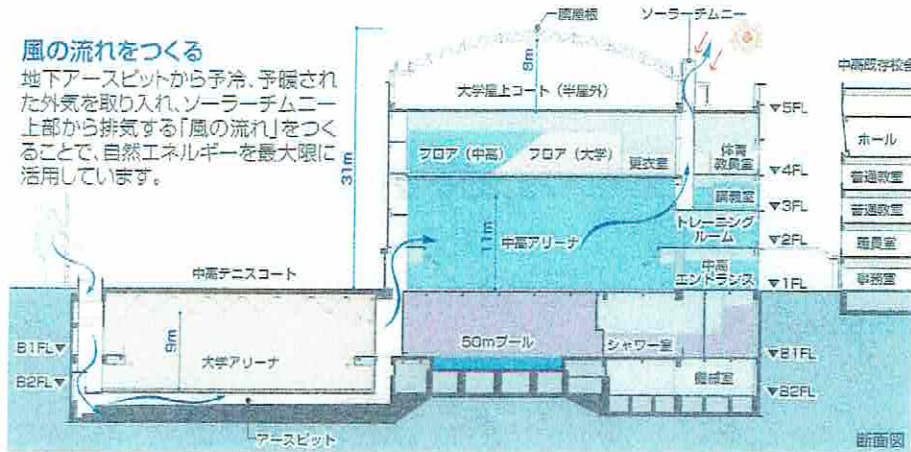
立教池袋中学校・高等学校 新教室棟



世代を超えた「交流力。」を養うスポーツの拠点

風の流れをつくる

地下アースピットから予冷、予暖された外気を取り入れ、ソーラーチムニー上部から排気する「風の流れ」をつくることで、自然エネルギーを最大限に活用しています。



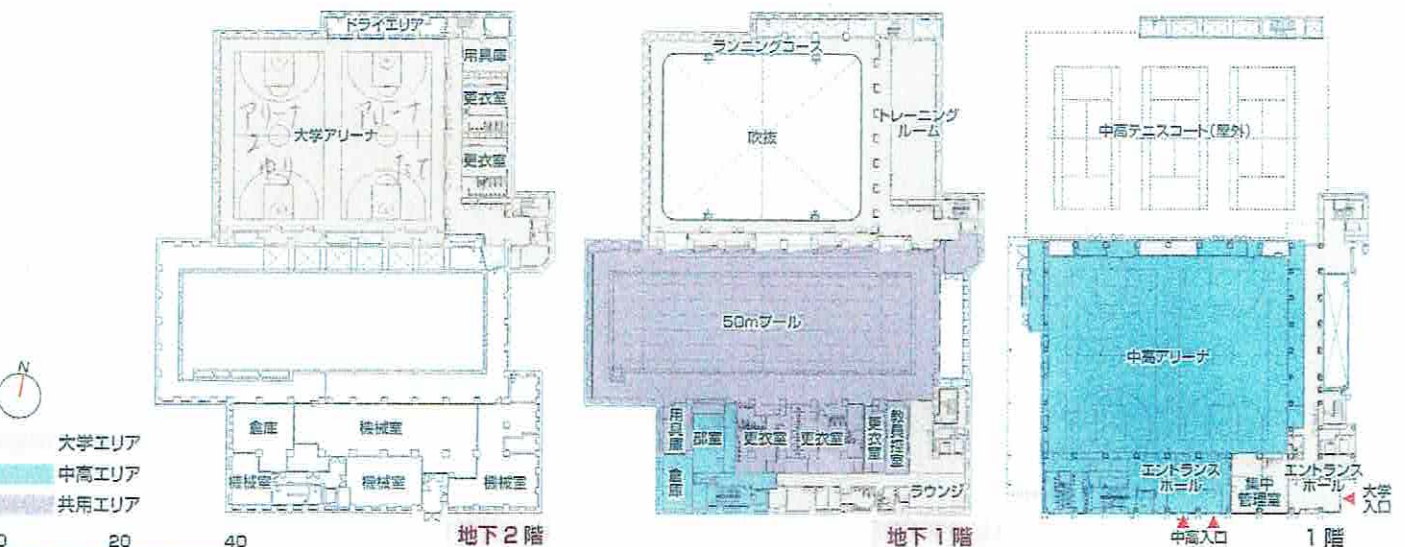
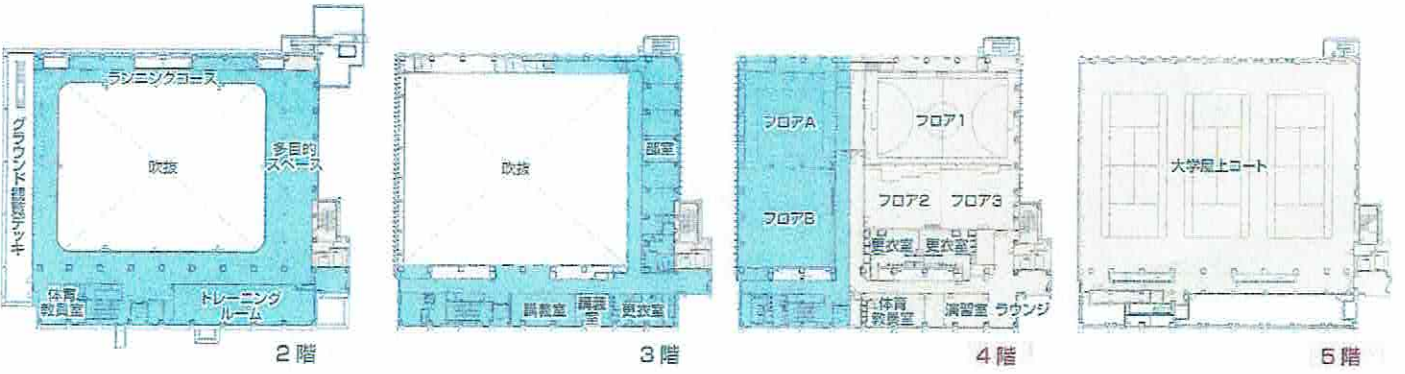
配置計画の特徴

キャンパスや街並みと調和しながら、敷地条件を最大限に生かすために、地下に大学アリーナと50mプール等を配置しています。

建物北側を総地下にすることで、周辺住宅地への圧迫感を軽減しました。

建築計画の特徴

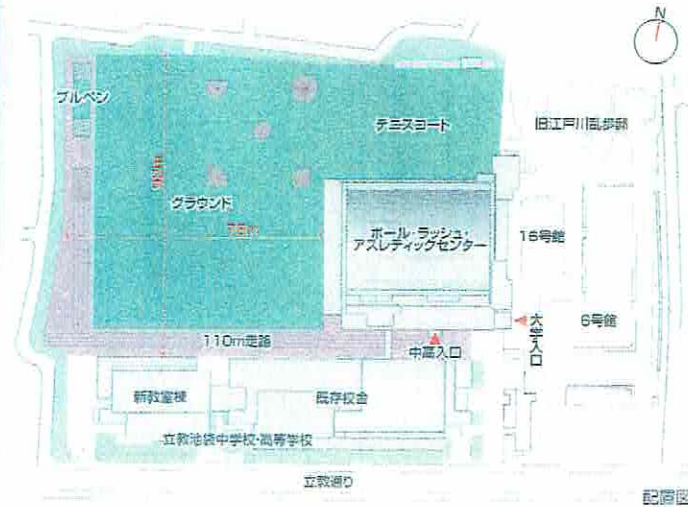
中高エリアと大学エリアを明確に区分し、動線の交錯がない施設構成とし、共用エリアのプールへは中高・大学それぞれのエリアからアプローチ可能です。



良質な教育環境と新たな交流を生み出す新教室棟

新教室棟と既存校舎を吹抜けのある渡り廊下で結び、相互の一体的な利用を可能にしています。

1階のカフェテリアは、南北に大きな窓ガラスを設置した開放的な空間とし、生徒の交流を生み出します。



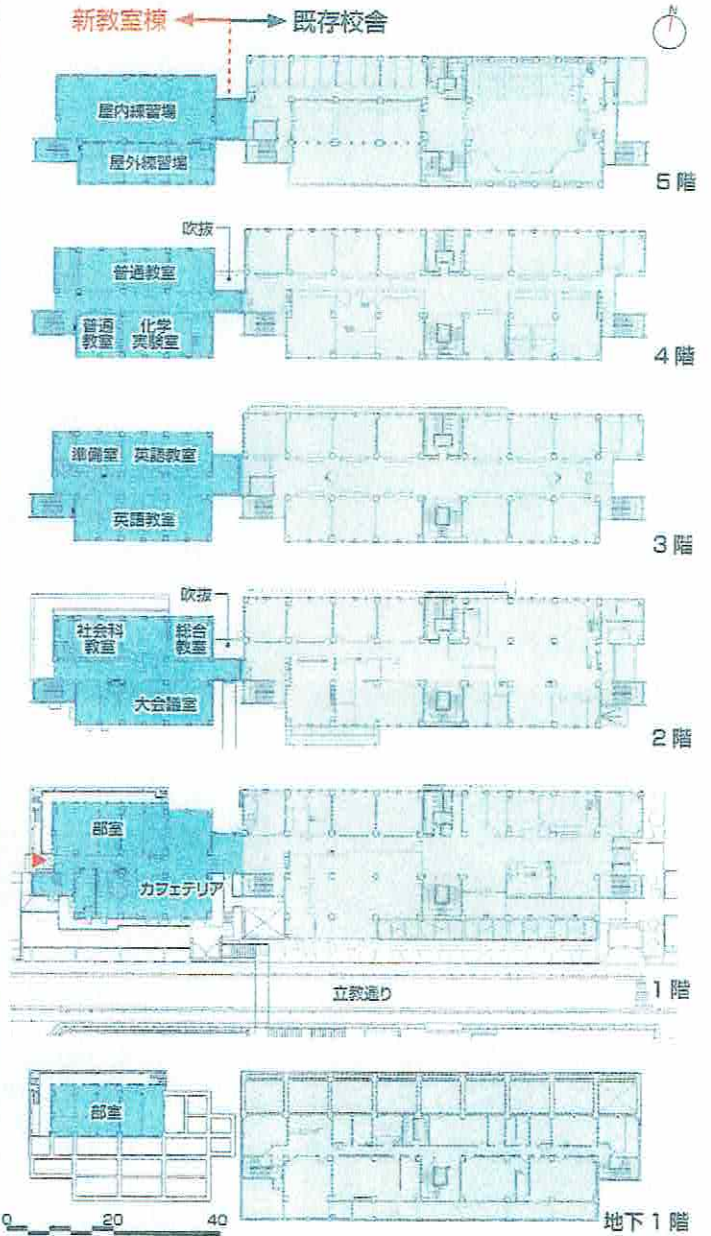
5階 大学屋上コート



1階 中高アリーナ



地下1階 50mプール (共用エリア)



0 20 40 地下1階

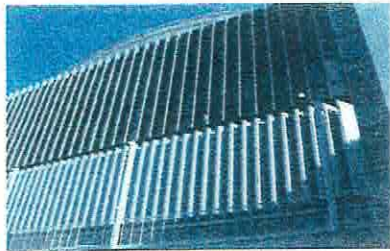


新教室棟 1階 カフェテリア (イメージ図)



南側外観

立教学院の歴史と伝統を継承し、既存校舎と調和する赤レンガとコンクリートの外観デザイン



西側外観

GRCルーバー（下部）やアルミルーバー（上部）を設置し、アリーナやフロアへの西日の影響を軽減



中高エントランスホール（1階）

ルーバー天井を用い、天井高3.5mを確保した開放感のあるエントランスホール



大学アリーナ（B2階）

地下階ながらドライエリアより光が降り注ぐ空間 梁下高さ9mを確保



ランニングコース・多目的スペース

（2階 中高エリア）1周125mのランニングコースと様々な活動ができる多目的スペース



トレーニングルーム（2階 中高エリア）

ガラス越しにアリーナの大空間を一望できる開放的なトレーニングルーム



フロアA・B（4階 中高エリア）

主に卓球・剣道に利用
可動間仕切により分割利用も可能



フロア2・3（4階 大学エリア）

初級（85度）～上級（120度）まで5種類の傾斜を設けたクライミングウォール

ポール・ラッシュ・アスレティックセンター 館名の由来



ポール・F・ラッシュ
Paul Frederick Rusch
1897-1979

1925（大正14）年、関東大震災後のYMCAを再建するために来日。翌年、日本聖公会マキム主教の求めに応じ、教育宣教師として立教大学教授の職に就きました。アメリカンフットボールを日本に紹介するほか、日本聖徒アンテレ同胞会（BSA）を創設するなど、体育、徳育の分野でも活躍。第二次世界大戦後に再来日。立教学院や日本聖公会の復興に尽力するとともに、「日本が復活するためには、あらゆる大学、専門学校、中学（旧制）にすべてのスポーツを復活させることが必要だ」と説いて、日本のスポーツ復興にも大きく貢献しました。また、山梨県清里に建設した「清泉寮」を中心としてKEEP協会を創設し、伝道、高冷地実験農業、環境教育等の拠点としました。

ポール・ラッシュ・アスレティックセンター

建物名称	ポール・ラッシュ・アスレティックセンター
場所	東京都豊島区西池袋5丁目16-5
建物用途	体育館
建物規模	鉄骨造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造 地下2階、地上5階
建築面積	2,565.85㎡
延床面積	14,725.34㎡
工期	2011年5月15日～2013年1月31日
引渡	2013年1月31日
設計監理	株式会社 山下設計
施工	建築工事：大成建設 株式会社 電気設備工事：株式会社 きんでん 機械設備工事：三建設備工業 株式会社 一般備品工事：株式会社 東武百貨店



普通教室（4階）

4クラス制に対応するため普通教室を増築
集約配置により学年間の連携を高める



大会議室（2階）

木目調の落ち着いた空間
可動間仕切により分割利用も可能



化学実験室（4階）

実験台ごとに局所排気装置を設けることにより安全性に配慮した実験室



屋内練習場（5階）

29m×12m、梁下高さ5mを確保
2重張りネットでボールを使用した練習に対応

立教池袋中学校・高等学校 新教室棟

建物名称	立教池袋中学校・高等学校 新教室棟
場所	東京都豊島区西池袋5丁目16-5
建物用途	教室
建物規模	鉄筋コンクリート造 地下1階、地上5階
建築面積	832.46㎡
延床面積	3,600.24㎡
工期	2012年4月16日～2013年2月28日
引渡	2013年3月29日
設計監理	株式会社 山下設計
施工	建築工事：大成建設 株式会社 電気設備工事：株式会社 きんでん 機械設備工事：三建設備工業 株式会社 一般備品工事：株式会社 東武百貨店



立教学院

総務部 発行 2013年3月